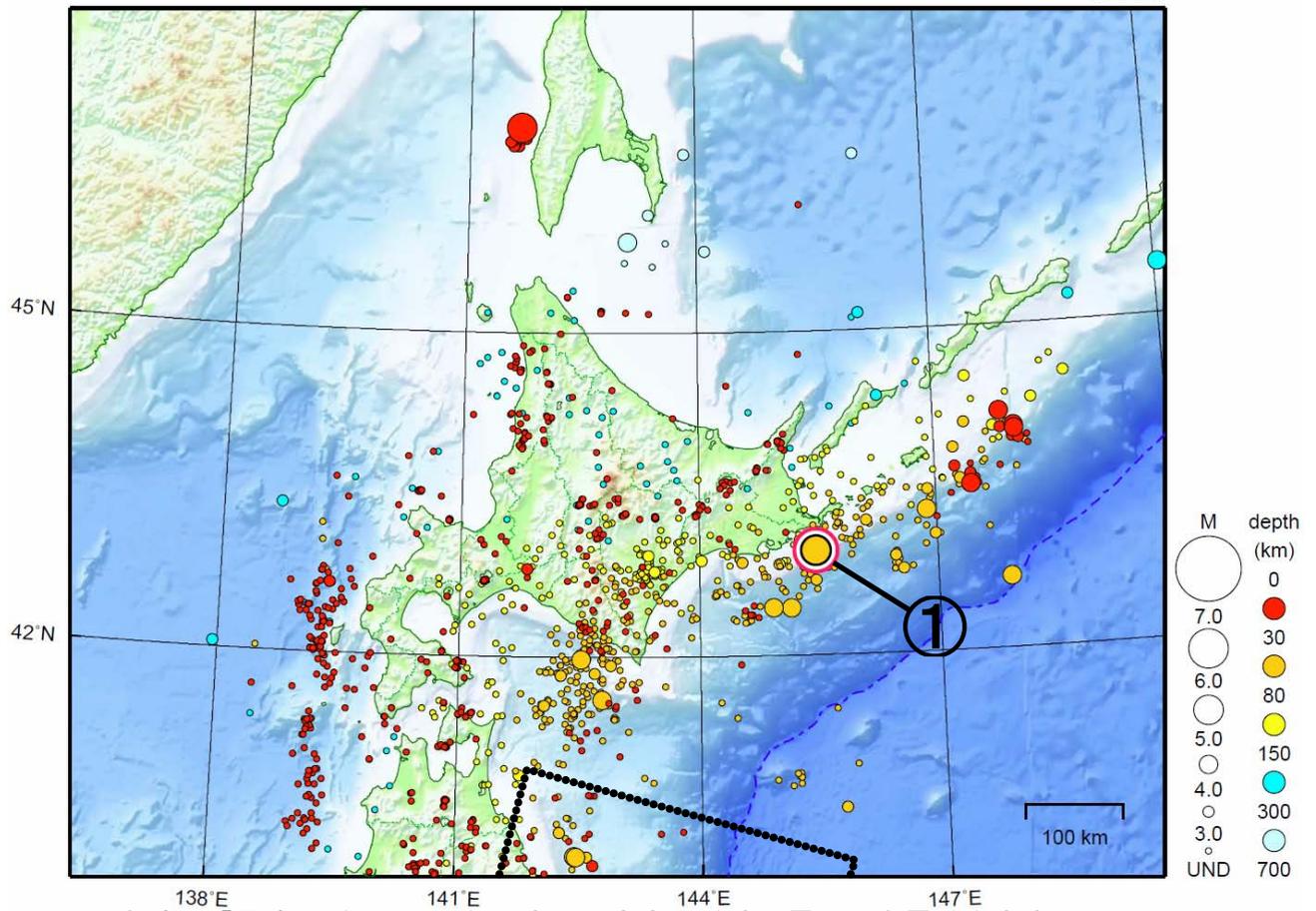


北海道地方

2013/07/01 00:00 ~ 2013/07/31 24:00

N=1404



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

① 7 月 16 日に釧路沖で M5.1 の地震（最大震度 4）が発生した。

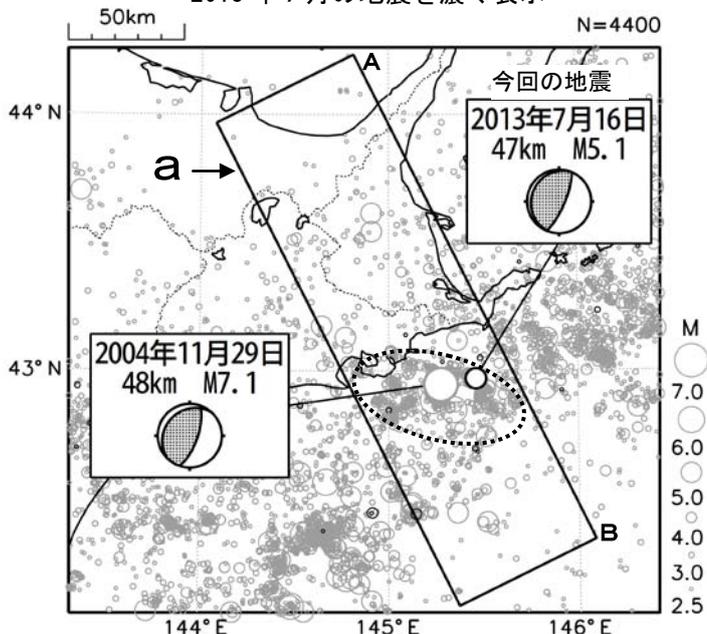
気象庁はこの地震に対して[根室半島南東沖]で情報発表した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

7月16日 釧路沖の地震

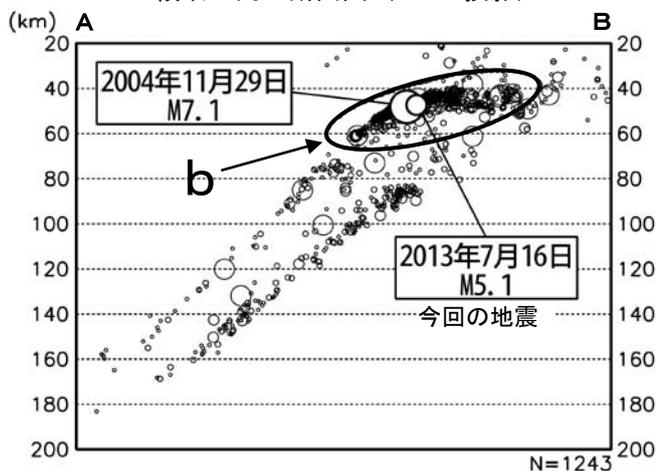
情報発表に用いた震央地名は「根室半島南東沖」である。

震央分布図 (2001年10月1日～2013年7月31日、
深さ 20～200km、 $M \geq 2.5$)
2013年7月の地震を濃く表示

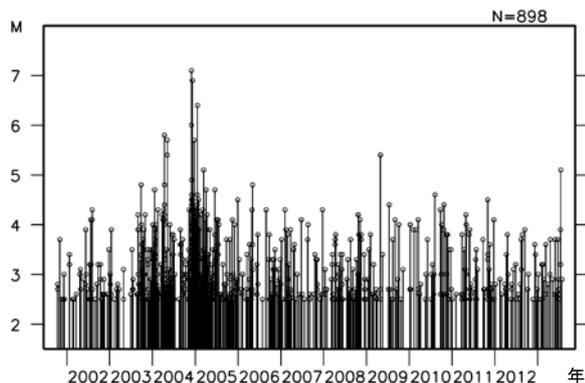


上図内の点線で囲まれた領域は2004年11月29日の地震のおおよその余震域を示す。

領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図

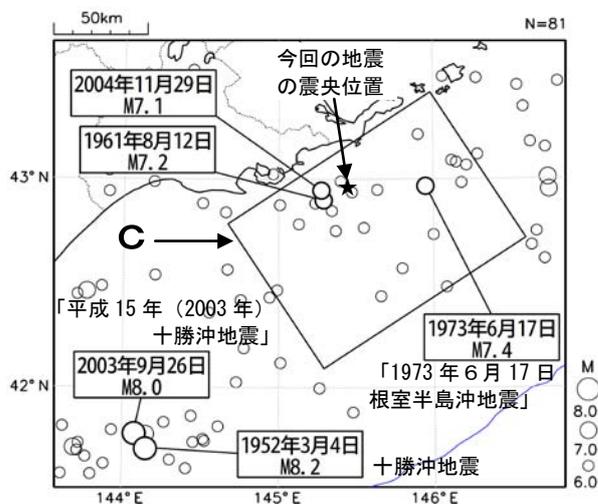


2013年7月16日23時09分に釧路沖の深さ47kmでM5.1の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

今回の地震は2004年11月29日に釧路沖で発生した地震(M7.1、最大震度5強)の余震域内で発生した。2004年11月29日の地震では、負傷者52人、住家被害5棟などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震がしばしば発生しており、M7.0以上の地震も3回発生している。最大の地震は「1973年6月17日根室半島沖地震」(M7.4、最大震度5)で、根室・釧路地方で負傷者26人などの被害が生じた。また、根室市花咲で最大の高さ280cmの津波を観測するなど、北海道から関東地方にかけての太平洋沿岸で津波を観測した(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

震央分布図 (1923年1月1日～2013年7月31日、
深さ 0～100km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図

